

有益微生物バチルス菌添加

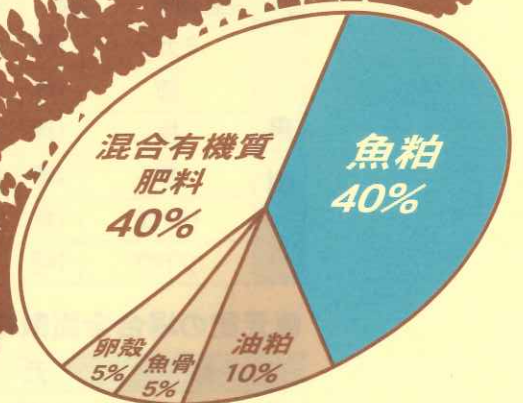
夢ぼかし

有機100% 有機JAS適合



N6 P5 K3

【成分分析例】



NET.20kg

チッソ	リン酸	カリ	苦土	石灰	腐植	微量元素(g/袋)	
6.4%	5.5%	3.1%	1.5%	10%	50%	ホウ素	マンガン
						0.5	4.9

製造元

株式会社 ヤマセ

有機100% 有機JAS適合

夢ぽかし

有益微生物バチルス菌添加

バチルス菌は土壌や葉面に定着し、好熱菌の働きで悪玉菌を善玉菌に好変させ、抵抗力を向上させる効果があります。

特長

- 有益な細菌類が土壌中の微生物の活動を活発にし、地温を上昇させる働きがあります。
- 有機質含有量が多量のため、各種養分が豊富であり有機質独特の緩効性にすぐれ、永く効果が持続します。
- ペレット状のため飛び散らず作業効率が良く、元肥・追肥の両面で使用できます。
- 二次醗酵の心配がなく、土壌中での障害がありません。
- 魚粕・魚骨を有機リン酸原料として添加醗酵しています。ビタミン・アミノ酸・核酸を多量に持っていますので、味や色つや・日もち等、品質改良に効果があります。
- 土壌中では細菌類の力によりフミン酸が増加し、他の微量要素も根が吸収できるようになり、品質改良に役立ち強健に育てます。

施用方法

	野菜類	元 肥		施用法	追肥開始時間(全面の場合)
葉菜類	ネギ・キャベツ・白菜 レタス・ブロッコリー 小松菜・チンゲンサイ ほうれん草・三つ葉	1坪	500g～1kg	全面散布 土と混ぜ 込む	定植20日後1kg全面にまく
	10坪	5kg～10kg	定植20日後5kg全面にまく		
	650型 プランター	200g～250g	定植20日後150g全面にまく		
根菜類	人参・大根・コカブ 生姜・ゴボウ ジャガイモ 薩摩芋・里芋	1坪	500g～800g	全面散布 土と混ぜ 込む	定植後20日おきに500g全面に2回まく
	10坪	5kg～8kg	定植後20日おきに5kg全面に2回まく		
	650型 プランター	150g～200g	定植後20日おきに150g全面に2回まく		
果菜類	トマト・茄子・ピーマン キュウリ・カボチャ・スイカ 枝豆・インゲン・空豆 オクラ・トウモロコシ・苺	1坪	500g～1kg	全面散布 土と混ぜ 込む	定植後20日おきに1kg全面に4～5回まく
	10坪	5kg～10kg	定植後20日おきに5kg全面に4～5回まく		
	650型 プランター	200g～250g	定植後20日おきに150g全面に4～5回まく		
花類 (花木・幼木)		元肥の場合定植時土とよく混合して植え付けてください。 追肥の場合根元より約5cm～10cm間隔を空けて施用します。 元肥植込み時1株に30g～50g施用してください。 追肥は1株に50g～70g施用してください。			
果樹	ミカン	1坪	3月上旬 1kg全面散布	6月上旬 500g全面散布	11月上旬 1kg全面散布
	柿	1坪	冬 季 500g全面散布	7 月 1kg全面散布	10月中下旬 500g全面散布
	桃	1坪	冬 季 1kg全面散布		8～9月 500g全面散布
	梨	1坪	初 冬 季 3kg全面散布	6 月 1kg全面散布	9 月 2kg全面散布
	リンゴ	1坪	5 月 1kg全面散布		10～11月 1kg全面散布
	ブドウ	1坪	11 月 1kg全面散布	6 月 500g全面散布	9 月 1kg全面散布

■元肥の場合全面散布土と混ぜ込む(10アール当り施用量)

種 類	元 肥	追 肥
米・麦	5～10袋 (100～200kg)	2～3袋 (40～60kg)
野 菜	10～15袋 (200～300kg)	5～8袋 (100～160kg)
果 樹	10～15袋 (200～300kg)	5～8袋 (100～160kg)
特用作物	10～15袋 (200～300kg)	5～10袋 (100～200kg)